

4 保健・医療・福祉・子どもについて

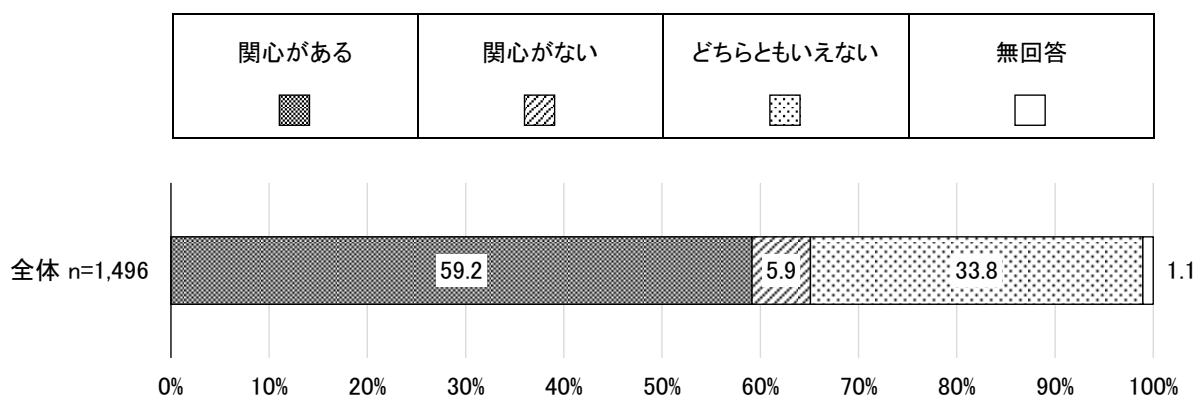
(1) 福祉への関心

◇「関心がある」が59.2%

問 21 あなたは、福祉に関心がありますか。(1つのみ)

※「福祉」とは、「生活困窮者・障害者・高齢者・子どもに関する福祉のほか、地域における身近な支え合い」などを想定しています。

福祉への関心については、「関心がある」が59.2%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が33.8%、「関心がない」が5.9%となっている。



■年代別

年代別でみると、「関心がある」は70歳以上で7割を超えて高くなっている。一方で、「関心がない」は20歳代で1割を超えて高くなっている。

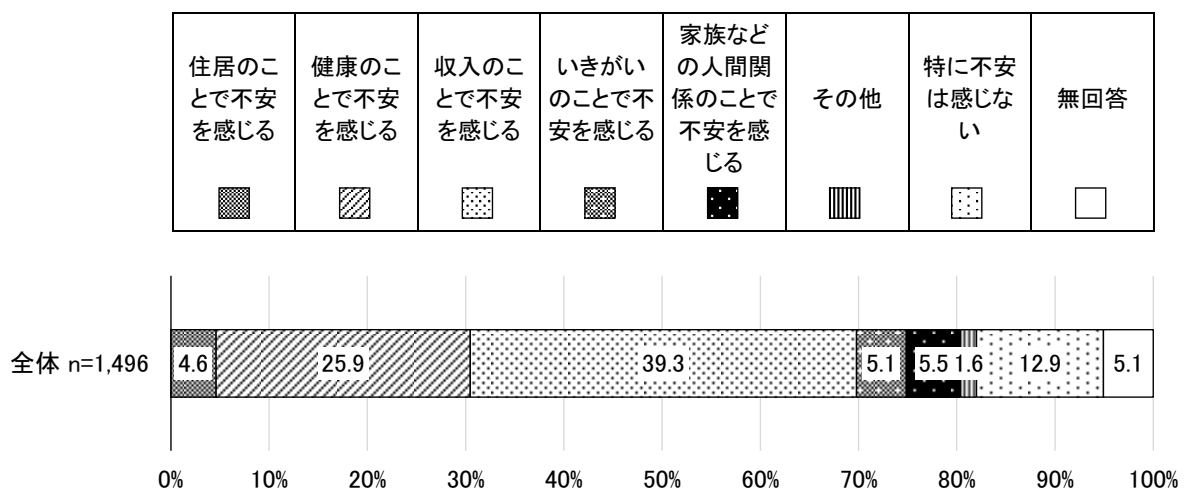
| | 関心がある | 関心がない | どちらともいえない | 無回答 |
|-------------|-------|-------|-----------|-----|
| 単位: % | | | | |
| 全体 n=1,496 | 59.2 | 5.9 | 33.8 | 1.1 |
| 【年代別】 | | | | |
| 18・19歳 n=17 | 35.3 | 17.6 | 47.1 | 0.0 |
| 20歳代 n=176 | 47.7 | 12.5 | 39.8 | 0.0 |
| 30歳代 n=246 | 59.8 | 7.7 | 32.1 | 0.4 |
| 40歳代 n=297 | 54.2 | 6.4 | 39.1 | 0.3 |
| 50歳代 n=206 | 58.7 | 5.3 | 35.9 | 0.0 |
| 60歳代 n=240 | 60.0 | 3.3 | 34.2 | 2.5 |
| 70歳以上 n=291 | 71.1 | 1.4 | 25.4 | 2.1 |

(2) 老後の生活への不安

◇「収入のことで不安を感じる」が39.3%

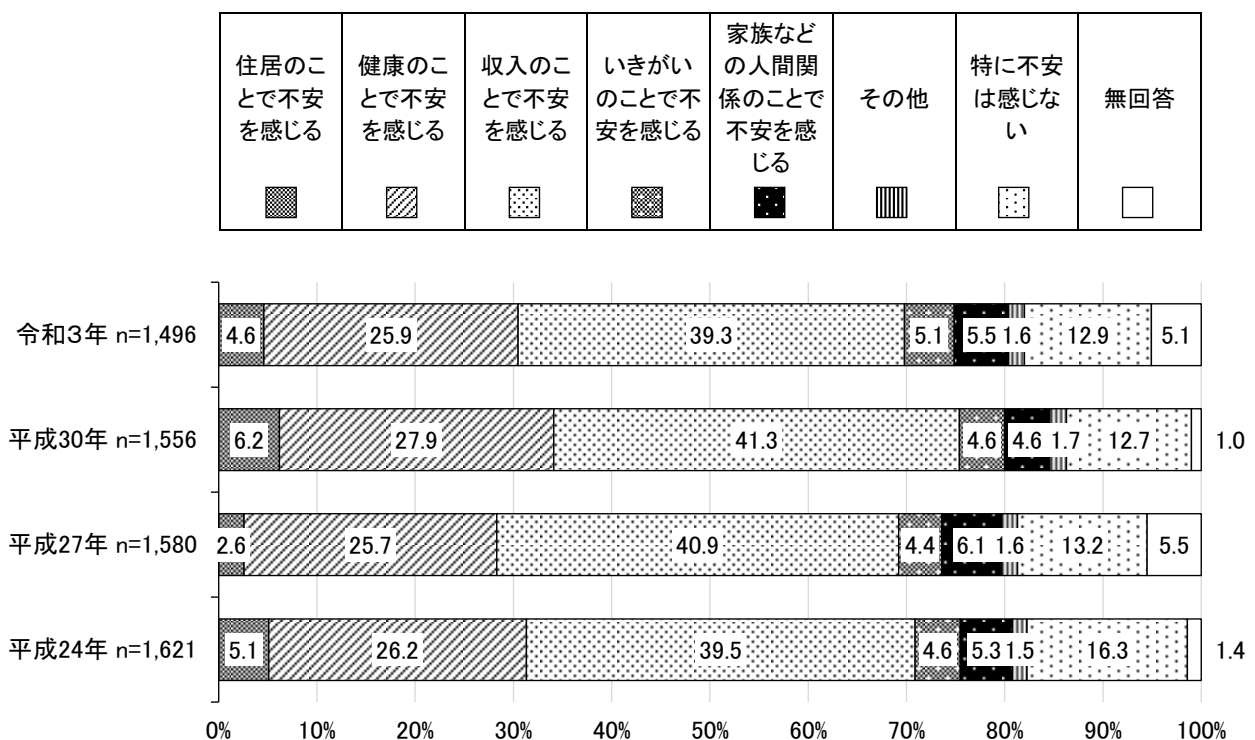
問 22 あなたは、老後の生活について不安を感じますか。(1つのみ)

老後の生活への不安については、「収入のことで不安を感じる」が39.3%で最も高く、次いで「健康のことで不安を感じる」が25.9%、「家族などの人間関係のことで不安を感じる」が5.5%、「いきがいのことで不安を感じる」が5.1%となっている。なお、「特に不安は感じない」は12.9%となっている。



■ 時系列での比較

時系列でみると、「収入のことで不安を感じる」は前回調査より2.0ポイント減少している。



■年代別

年代別でみると、「健康のことで不安を感じる」は、年代が高くなるほど増加傾向となり、70歳以上で4割を超えて高くなっている。「収入のことで不安を感じる」は30歳代、40歳代で5割を超えて高くなっている。

| 単位：% | 住居のことで不安を感じる | 健康のことで不安を感じる | 収入のことで不安を感じる | いきがいのことで不安を感じる | 家族などの人間関係のことで不安を感じる | その他 | 特に不安は感じない | 無回答 |
|-------------|--------------|--------------|--------------|----------------|---------------------|-----|-----------|------|
| 全体 n=1,496 | 4.6 | 25.9 | 39.3 | 5.1 | 5.5 | 1.6 | 12.9 | 5.1 |
| 【年代別】 | | | | | | | | |
| 18・19歳 n=17 | 0.0 | 11.8 | 52.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 23.5 | 11.8 |
| 20歳代 n=176 | 1.7 | 9.1 | 49.4 | 5.1 | 7.4 | 4.5 | 18.2 | 4.5 |
| 30歳代 n=246 | 5.7 | 15.4 | 53.7 | 2.0 | 4.9 | 2.8 | 10.6 | 4.9 |
| 40歳代 n=297 | 7.7 | 19.2 | 51.2 | 2.4 | 5.4 | 1.0 | 8.4 | 4.7 |
| 50歳代 n=206 | 5.8 | 25.7 | 42.2 | 6.8 | 6.8 | 1.0 | 9.2 | 2.4 |
| 60歳代 n=240 | 3.8 | 38.3 | 25.4 | 7.9 | 6.3 | 0.4 | 12.5 | 5.4 |
| 70歳以上 n=291 | 2.7 | 42.3 | 19.2 | 7.6 | 4.1 | 1.0 | 17.9 | 5.2 |

■家族構成別

家族構成別でみると、「健康のことで不安を感じる」は、夫婦だけで3割半ばと高くなっている。「収入のことで不安を感じる」は二世世代世帯（親と子）で4割半ばと高くなっている。

| 単位：% | 住居のことで不安を感じる | 健康のことで不安を感じる | 収入のことで不安を感じる | いきがいのことで不安を感じる | 家族などの人間関係のことで不安を感じる | その他 | 特に不安は感じない | 無回答 |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|----------------|---------------------|-----|-----------|-----|
| 全体 n=1,496 | 4.6 | 25.9 | 39.3 | 5.1 | 5.5 | 1.6 | 12.9 | 5.1 |
| 【家族構成別】 | | | | | | | | |
| 夫婦だけ n=371 | 3.5 | 35.6 | 29.4 | 5.4 | 4.9 | 1.3 | 14.8 | 5.1 |
| 二世世代世帯（親と子） n=737 | 4.1 | 21.7 | 45.9 | 4.5 | 6.1 | 1.6 | 12.3 | 3.8 |
| 三世世代世帯（親と子と孫） n=114 | 1.8 | 25.4 | 36.0 | 4.4 | 9.6 | 1.8 | 14.9 | 6.1 |
| 単身世帯 n=189 | 10.6 | 23.3 | 37.6 | 7.9 | 2.6 | 2.6 | 10.1 | 5.3 |
| その他 n=58 | 6.9 | 24.1 | 41.4 | 5.2 | 5.2 | 0.0 | 10.3 | 6.9 |

■住居形態別

住居形態別でみると、「収入のことで不安を感じる」は民営借家で5割を超えて高くなっている。

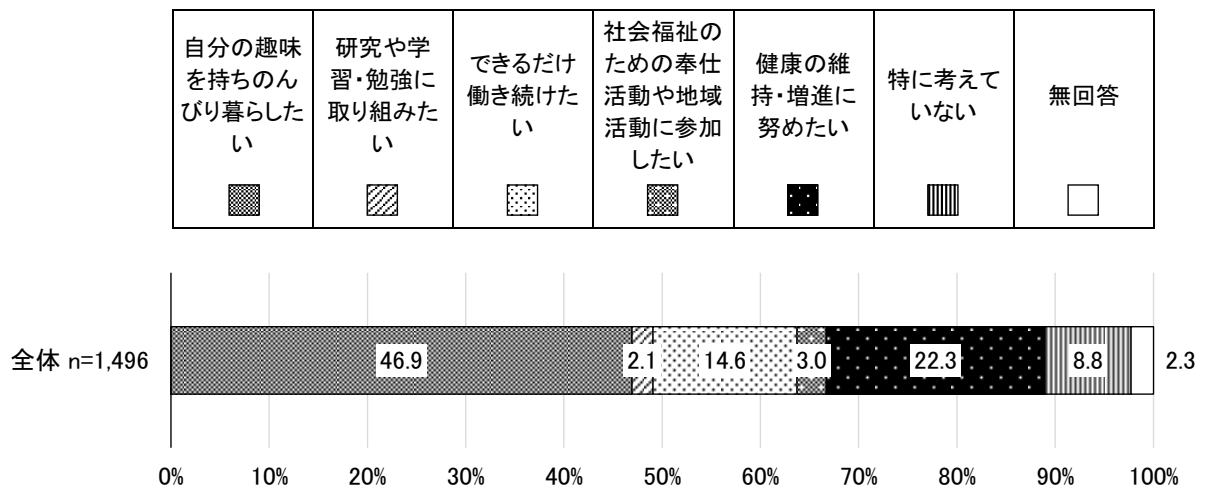
| 単位：% | 住居のことで不安を感じる | 健康のことで不安を感じる | 収入のことで不安を感じる | いきがいのことで不安を感じる | 家族などの人間関係のことで不安を感じる | その他 | 特に不安は感じない | 無回答 |
|----------------|--------------|--------------|--------------|----------------|---------------------|-----|-----------|-----|
| 全体 n=1,496 | 4.6 | 25.9 | 39.3 | 5.1 | 5.5 | 1.6 | 12.9 | 5.1 |
| 【住居形態別】 | | | | | | | | |
| 一戸建持家 n=1,013 | 2.9 | 28.7 | 37.5 | 5.1 | 5.7 | 1.3 | 14.2 | 4.5 |
| 一戸建以外の持家 n=177 | 2.3 | 27.1 | 37.9 | 6.8 | 5.1 | 1.7 | 10.7 | 8.5 |
| 民営借家 n=196 | 12.2 | 10.2 | 53.6 | 3.6 | 5.1 | 3.6 | 9.2 | 2.6 |
| 公営の賃貸住宅 n=36 | 16.7 | 19.4 | 47.2 | 2.8 | 5.6 | 0.0 | 8.3 | 0.0 |
| 社宅 n=21 | 14.3 | 28.6 | 23.8 | 4.8 | 9.5 | 0.0 | 14.3 | 4.8 |
| その他 n=6 | 33.3 | 33.3 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 0.0 |

(3) 老後の過ごし方

◇「自分の趣味を持ちのんびり暮らしたい」が46.9%

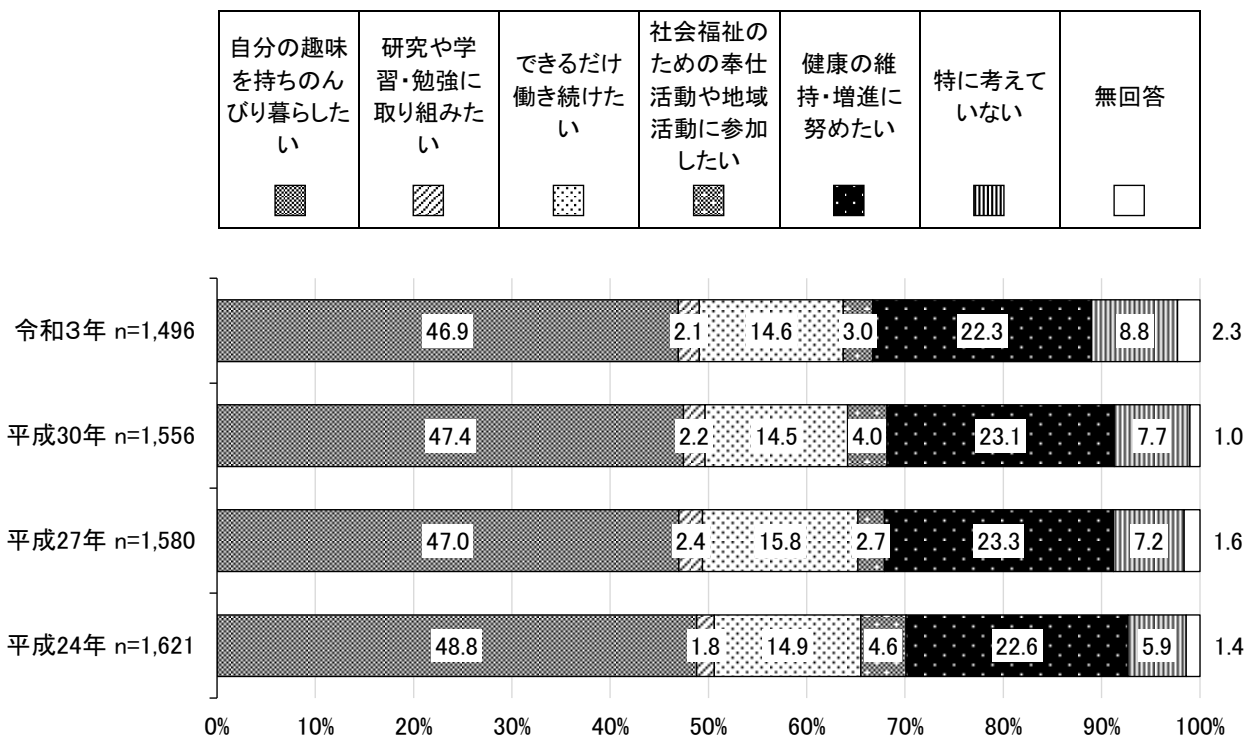
問 23 あなたは、老後の過ごし方についてどのようにお考えですか。(1つのみ)

老後の過ごし方については、「自分の趣味を持ちのんびり暮らしたい」が46.9%で最も高く、次いで「健康の維持・増進に努めたい」が22.3%、「できるだけ働き続けたい」が14.6%、「社会福祉のための奉仕活動や地域活動に参加したい」が3.0%となっている。なお、「特に考えていない」は8.8%となっている。



■時系列での比較

時系列でみると、過去の調査結果と大きな差はみられない。



■年代別

年代別でみると、「自分の趣味を持ちのんびり暮らしたい」は年代が低くなるほど増加傾向である一方で、「健康の維持・増進に努めたい」は年代が高くなるほど増加傾向となっている。

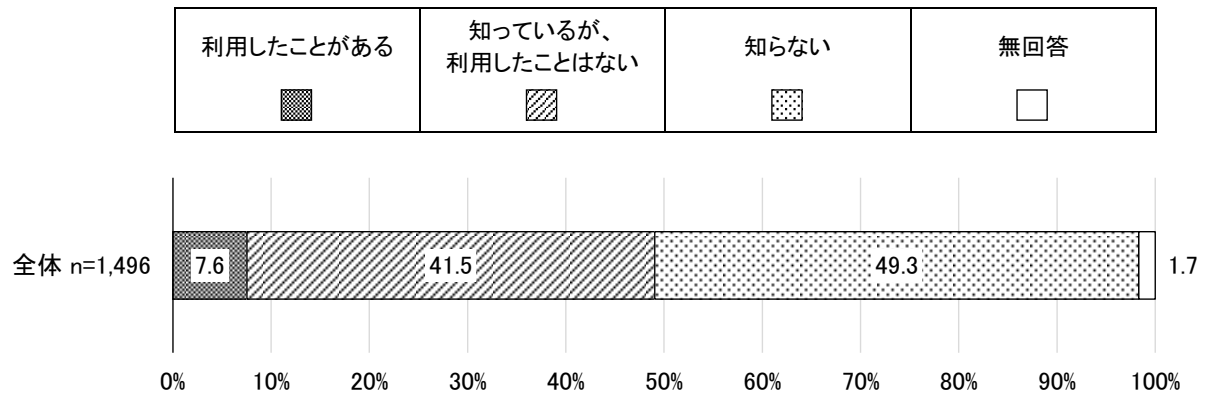
| 単位：% | 自分の趣味を持ちのんびり暮らしたい | 研究や学習・勉強に取り組みたい | できるだけ働き続けたい | 社会福祉のための奉仕活動や地域活動に参加したい | 健康の維持・増進に努めたい | 特に考えていない | 無回答 |
|-------------|-------------------|-----------------|-------------|-------------------------|---------------|----------|-----|
| 全体 n=1,496 | 46.9 | 2.1 | 14.6 | 3.0 | 22.3 | 8.8 | 2.3 |
| 【年代別】 | | | | | | | |
| 18・19歳 n=17 | 58.8 | 0.0 | 17.6 | 0.0 | 0.0 | 23.5 | 0.0 |
| 20歳代 n=176 | 61.4 | 1.7 | 8.5 | 1.1 | 6.8 | 18.2 | 2.3 |
| 30歳代 n=246 | 56.1 | 2.0 | 11.8 | 2.0 | 13.8 | 10.2 | 4.1 |
| 40歳代 n=297 | 53.5 | 0.7 | 15.5 | 2.7 | 17.8 | 7.1 | 2.7 |
| 50歳代 n=206 | 43.2 | 2.9 | 21.4 | 2.9 | 21.4 | 6.8 | 1.5 |
| 60歳代 n=240 | 40.0 | 2.9 | 15.8 | 3.8 | 29.2 | 7.1 | 1.3 |
| 70歳以上 n=291 | 31.3 | 2.7 | 13.7 | 5.2 | 40.9 | 5.5 | 0.7 |

(4) 地域包括支援センターの認知状況

◇「知らない」が49.3%

問 24 高齢者の身近な相談窓口である、「地域包括支援センター」を知っていますか。(1つのみ)

地域包括支援センターの認知状況については、「知らない」が49.3%で最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」が41.5%、「利用したことがある」が7.6%となっている。



■年代別

年代別でみると、「利用したことがある」は50歳代から70歳以上で1割台となっている。一方で、「知らない」は20歳代で7割近くと高くなっている。

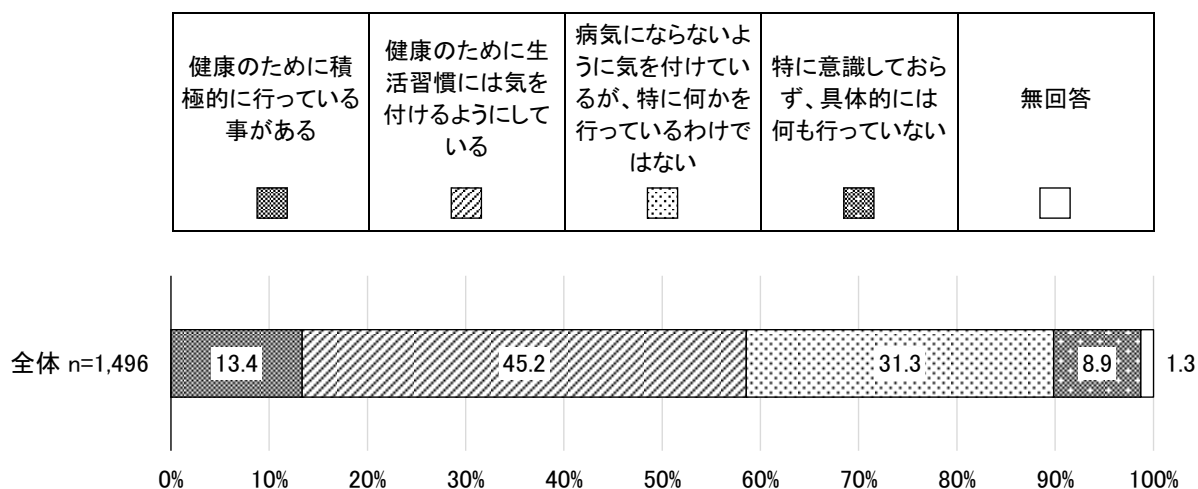
| | 利用したことがある | 知っているが、 利用したことはない | 知らない | 無回答 |
|-------------|-----------|----------------------|------|-----|
| 単位: % | | | | |
| 全体 n=1,496 | 7.6 | 41.5 | 49.3 | 1.7 |
| 【年代別】 | | | | |
| 18・19歳 n=17 | 0.0 | 35.3 | 64.7 | 0.0 |
| 20歳代 n=176 | 1.7 | 29.0 | 68.8 | 0.6 |
| 30歳代 n=246 | 2.4 | 38.2 | 58.1 | 1.2 |
| 40歳代 n=297 | 4.0 | 38.7 | 55.9 | 1.3 |
| 50歳代 n=206 | 14.6 | 39.3 | 45.6 | 0.5 |
| 60歳代 n=240 | 10.8 | 48.8 | 38.3 | 2.1 |
| 70歳以上 n=291 | 12.4 | 51.2 | 33.3 | 3.1 |

(5) 健康への意識

◇「健康のために生活習慣には気を付けるようにしている」が45.2%

問 25 あなたは、普段から健康に気を付けるよう意識していますか。(1つのみ)

健康への意識については、「健康のために生活習慣には気を付けるようにしている」が45.2%で最も高く、次いで「病気にならないように気を付けているが、特に何かを行っているわけではない」が31.3%、「健康のために積極的に行っている事がある」が13.4%、「特に意識しておらず、具体的には何も行っていない」が8.9%となっている。



■年代別

年代別でみると、「健康のために積極的に行っている事がある」は50歳代、70歳以上で2割と高くなっている。一方で、「特に意識しておらず、具体的には何も行っていない」は20歳代で約2割と高くなっている。

| | 健康のために積極的に行っている事がある | 健康のために生活習慣には気を付けるようにしている | 病気にならないように気を付けているが、特に何かを行っているわけではない | 特に意識しておらず、具体的には何も行っていない | 無回答 |
|-------------|---------------------|--------------------------|-------------------------------------|-------------------------|-----|
| 単位: % | | | | | |
| 全体 n=1,496 | 13.4 | 45.2 | 31.3 | 8.9 | 1.3 |
| 【年代別】 | | | | | |
| 18・19歳 n=17 | 5.9 | 23.5 | 47.1 | 23.5 | 0.0 |
| 20歳代 n=176 | 9.7 | 38.6 | 31.8 | 19.3 | 0.6 |
| 30歳代 n=246 | 7.3 | 44.3 | 37.0 | 10.2 | 1.2 |
| 40歳代 n=297 | 8.4 | 45.1 | 36.4 | 9.4 | 0.7 |
| 50歳代 n=206 | 19.9 | 36.4 | 35.9 | 7.3 | 0.5 |
| 60歳代 n=240 | 15.0 | 51.3 | 27.1 | 4.6 | 2.1 |
| 70歳以上 n=291 | 19.9 | 52.9 | 19.9 | 5.2 | 2.1 |

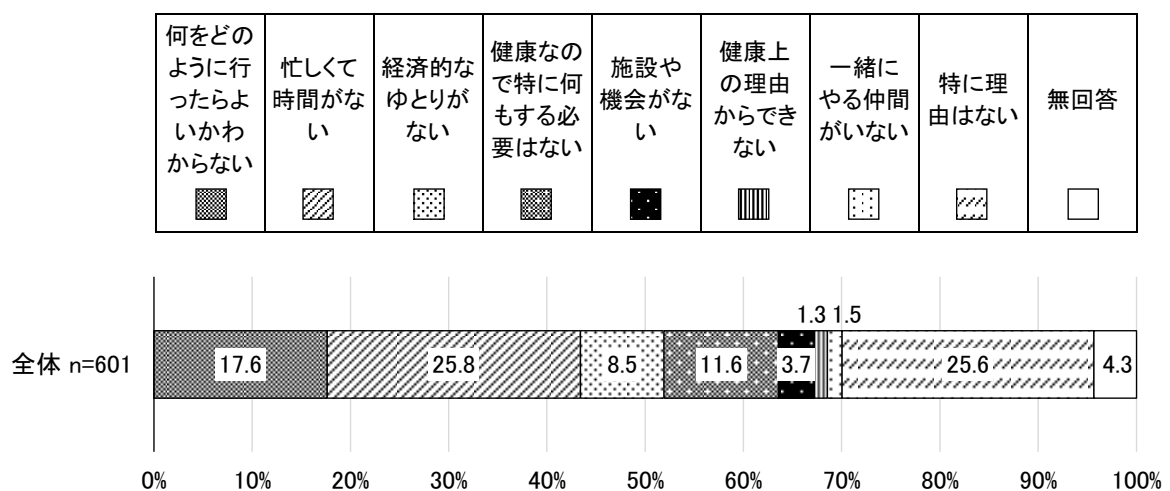
(6) 健康のための取組を行っていない理由

◇「忙しくて時間がない」が25.8%

【問 25 で「病気にならないように気を付けているが、特に何かを行っているわけではない」「特に意識しておらず、具体的には何も行っていない」と回答した方におたずねします。】

問 25-1 健康のための取組を行っていない主な理由は何ですか。(1つのみ)

健康のための取組を行っていない理由については、「忙しくて時間がない」が25.8%で最も高く、次いで「何をどのように行ったらよいかわからない」が17.6%、「健康なので特に何もする必要はない」が11.6%、「経済的なゆとりがない」が8.5%となっている。なお、「特に理由はない」は25.6%となっている。

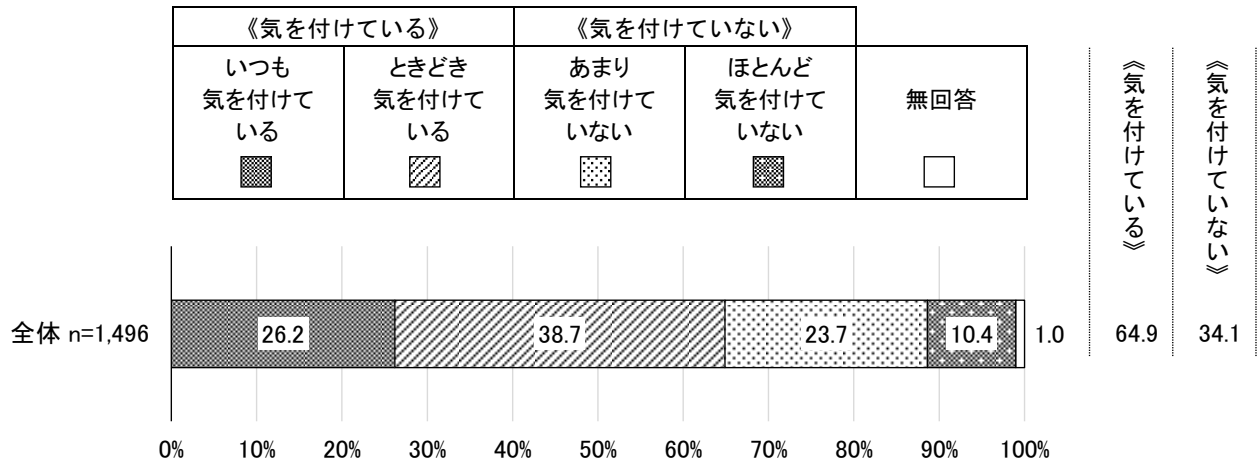


(7) 塩分の摂取量への意識

◇ 《気を付けている》が64.9%

問 26 あなたは、塩分の摂取量について、気を付けていますか。(1つのみ)

塩分の摂取量への意識については、「いつも気を付けている」、「ときどき気を付けている」の合計値《気を付けている》が64.9%である一方、「あまり気を付けていない」、「ほとんど気を付けていない」の合計値《気を付けていない》は34.1%と、《気を付けている》が30.8ポイント上回っている。



■ 年代別

年代別でみると、《気を付けている》は年代が高くなるほど増加傾向となり、70歳以上で8割半ばと高くなっている。一方で、《気を付けていない》は20歳代で6割近くと高くなっている。

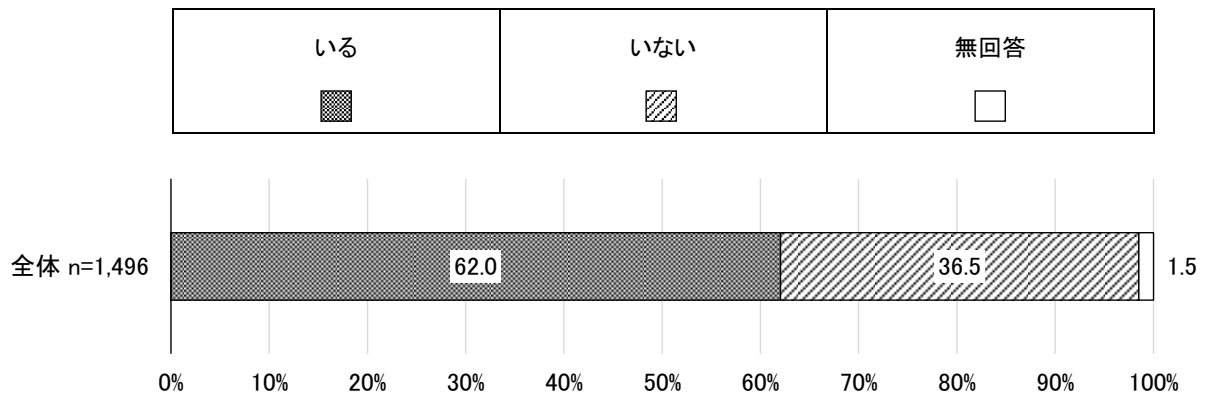
| 単位: % | 《気を付けている》 | | 《気を付けていない》 | | 無回答 | 《気を付けている》 合計値 | 《気を付けていない》 合計値 |
|--------------|------------|-------------|-------------|--------------|-----|------------------|-------------------|
| | いつも気を付けている | ときどき気を付けている | あまり気を付けていない | ほとんど気を付けていない | | | |
| 全体 n=1,496 | 26.2 | 38.7 | 23.7 | 10.4 | 1.0 | 64.9 | 34.1 |
| 【年代別】 | | | | | | | |
| 18・19歳 n=17 | 0.0 | 41.2 | 17.6 | 41.2 | 0.0 | 41.2 | 58.8 |
| 20歳代 n=176 | 15.9 | 25.6 | 30.7 | 26.7 | 1.1 | 41.5 | 57.4 |
| 30歳代 n=246 | 11.8 | 43.9 | 31.3 | 12.6 | 0.4 | 55.7 | 43.9 |
| 40歳代 n=297 | 18.5 | 41.8 | 27.6 | 11.4 | 0.7 | 60.3 | 39.0 |
| 50歳代 n=206 | 30.1 | 36.4 | 24.8 | 8.3 | 0.5 | 66.5 | 33.1 |
| 60歳代 n=240 | 35.0 | 38.8 | 20.0 | 5.0 | 1.3 | 73.8 | 25.0 |
| 70歳以上 n=291 | 43.6 | 40.5 | 12.0 | 2.1 | 1.7 | 84.1 | 14.1 |

(8) かかりつけ医のいる家族の有無

◇ 「いる」が62.0%

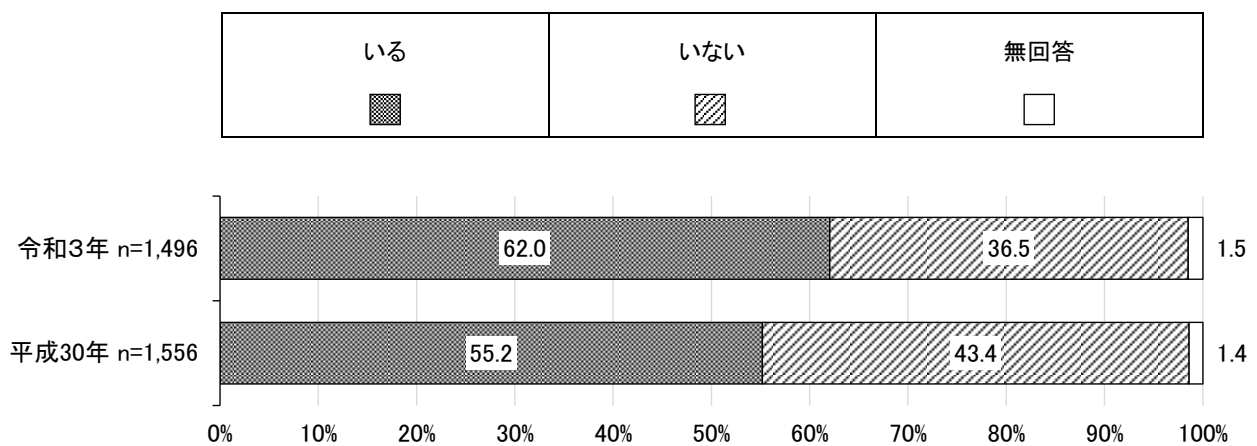
問 27 あなたやご家族の中で、病気になったときに決まって診察を受ける医師（かかりつけ医）がいる方はいますか。（1つのみ）

かかりつけ医のいる家族の有無については、「いる」が62.0%、「いない」が36.5%と、「いる」が25.5ポイント上回っている。



■ 時系列での比較

時系列でみると、「いる」は前回調査より6.8ポイント増加している。



■ 性別・年代別

性別・年代別でみると、「いる」は女性 70 歳以上で 8 割半ばと高くなっている。一方で、「いない」は男性 20 歳代、男性 40 歳代で 5 割半ばと高くなっている。

| | いる | いない | 無回答 |
|----------------|------|------|-----|
| 単位: % | | | |
| 全体 n=1,496 | 62.0 | 36.5 | 1.5 |
| 【性別・年代別】 | | | |
| 男性 n=593 | 56.3 | 42.5 | 1.2 |
| 男性_18・19歳 n=4 | 50.0 | 50.0 | 0.0 |
| 男性_20歳代 n=67 | 44.8 | 55.2 | 0.0 |
| 男性_30歳代 n=85 | 49.4 | 49.4 | 1.2 |
| 男性_40歳代 n=121 | 43.0 | 56.2 | 0.8 |
| 男性_50歳代 n=95 | 57.9 | 42.1 | 0.0 |
| 男性_60歳代 n=101 | 65.3 | 32.7 | 2.0 |
| 男性_70歳以上 n=118 | 72.9 | 24.6 | 2.5 |
| 女性 n=874 | 66.0 | 32.6 | 1.4 |
| 女性_18・19歳 n=13 | 38.5 | 61.5 | 0.0 |
| 女性_20歳代 n=109 | 47.7 | 49.5 | 2.8 |
| 女性_30歳代 n=160 | 57.5 | 42.5 | 0.0 |
| 女性_40歳代 n=171 | 64.9 | 33.3 | 1.8 |
| 女性_50歳代 n=110 | 68.2 | 31.8 | 0.0 |
| 女性_60歳代 n=137 | 70.1 | 28.5 | 1.5 |
| 女性_70歳以上 n=172 | 84.3 | 13.4 | 2.3 |

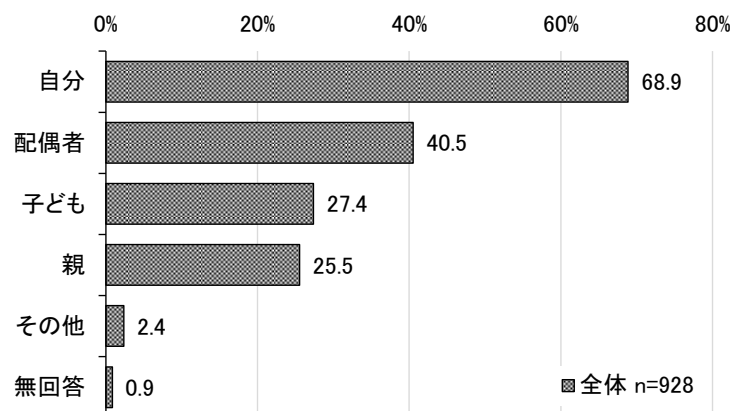
(9) かかりつけ医のいる家族の属性

◇「自分」が68.9%

【問 27 で「いる」と回答した方におたずねします。】

問 27-1 「かかりつけ医」がいる方は、どなたですか。(いくつでも)

かかりつけ医のいる家族の属性については、「自分」が68.9%で最も高く、次いで「配偶者」が40.5%、「子ども」が27.4%、「親」が25.5%となっている。

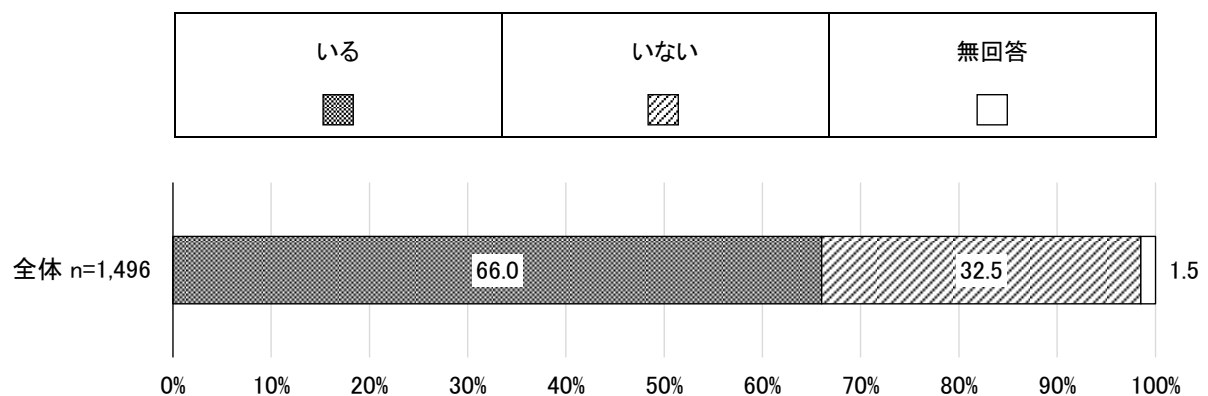


(10) かかりつけ歯科医の有無

◇「いる」が66.0%

問 28 あなたは、かかりつけ歯科医がいますか。(1つのみ)

かかりつけ歯科医の有無については、「いる」が66.0%、「いない」が32.5%と、「いる」が33.5ポイント上回っている。



■ 性別・年代別

性別・年代別でみると、「いる」は女性 70 歳以上で約 8 割と高くなっている。一方で、「いない」は男性 20 歳代で 6 割と高くなっている。

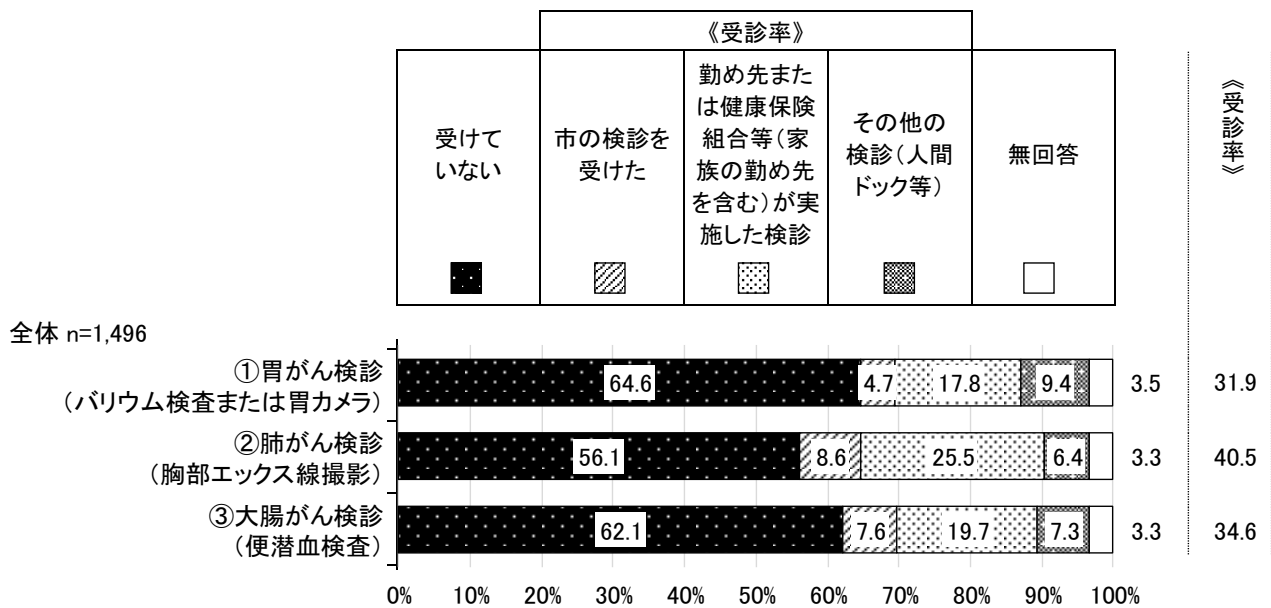
| | いる | いない | 無回答 |
|----------------|------|------|-----|
| 単位: % | | | |
| 全体 n=1,496 | 66.0 | 32.5 | 1.5 |
| 【性別・年代別】 | | | |
| 男性 n=593 | 59.5 | 39.3 | 1.2 |
| 男性_18・19歳 n=4 | 25.0 | 75.0 | 0.0 |
| 男性_20歳代 n=67 | 38.8 | 59.7 | 1.5 |
| 男性_30歳代 n=85 | 49.4 | 48.2 | 2.4 |
| 男性_40歳代 n=121 | 47.1 | 52.9 | 0.0 |
| 男性_50歳代 n=95 | 61.1 | 38.9 | 0.0 |
| 男性_60歳代 n=101 | 73.3 | 25.7 | 1.0 |
| 男性_70歳以上 n=118 | 78.8 | 18.6 | 2.5 |
| 女性 n=874 | 70.3 | 28.3 | 1.5 |
| 女性_18・19歳 n=13 | 46.2 | 53.8 | 0.0 |
| 女性_20歳代 n=109 | 52.3 | 45.9 | 1.8 |
| 女性_30歳代 n=160 | 66.9 | 32.5 | 0.6 |
| 女性_40歳代 n=171 | 66.7 | 31.0 | 2.3 |
| 女性_50歳代 n=110 | 73.6 | 26.4 | 0.0 |
| 女性_60歳代 n=137 | 78.8 | 19.0 | 2.2 |
| 女性_70歳以上 n=172 | 80.8 | 17.4 | 1.7 |

(11) 胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診の受診状況

◇①胃がん検診受診率：31.9%、②肺がん検診受診率：40.5%、③大腸がん検診受診率：34.6%

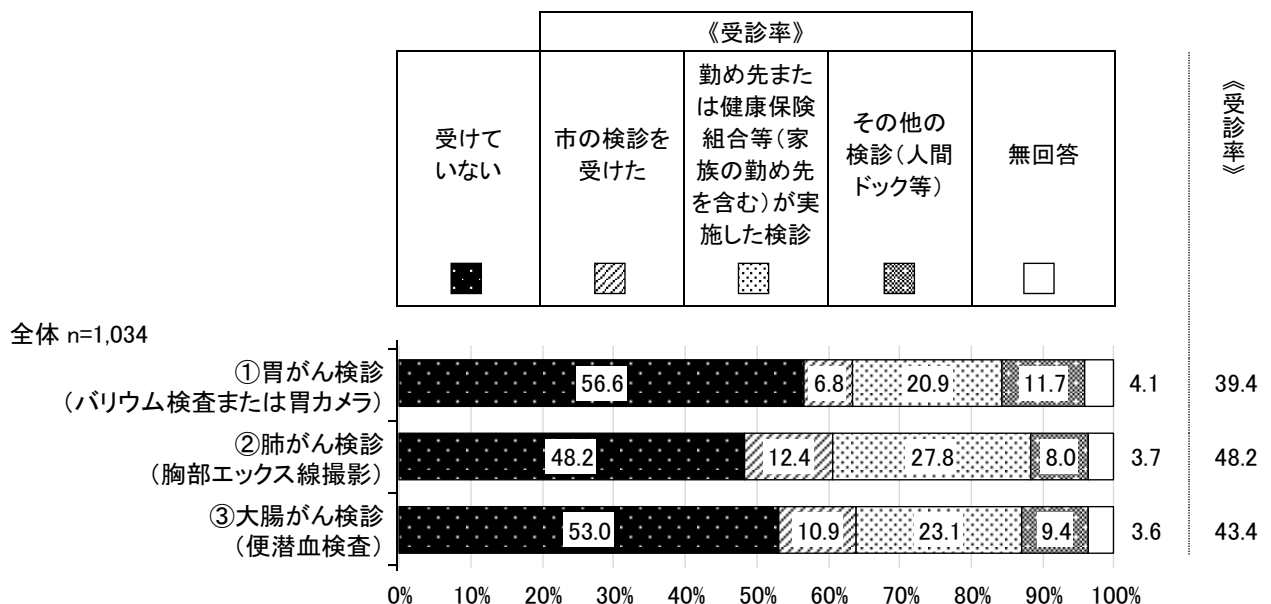
問 29 あなたは過去1年間に次の検診を受けたことがありますか。(治療や診断のための検査は除きます) ※①から③のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診の受診状況について、「市の検診を受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」、「その他の検診(人間ドック等)」の合計値《受診率》は、『②肺がん検診(胸部エックス線撮影)』が40.5%で最も高く、次いで『③大腸がん検診(便潜血検査)』が34.6%、『①胃がん検診(バリウム検査または胃カメラ)』が31.9%となっている。



■胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診の受診状況(40歳以上の方)

40歳以上の《受診率》をみると、『②肺がん検診(胸部エックス線撮影)』が48.2%で最も高くなっている。



■性別・年代別 ①胃がん検診（バリウム検査または胃カメラ）の受診状況

性別・年代別でみると、《受診率》は男性 40 歳代、男性 50 歳代で 5 割台と高くなっている。一方で、「受けていない」は男性 20 歳代、女性 20 歳代で 9 割台と高くなっている。

| 単位: % | 《受診率》 | | | | | 《受診率》 合計値 |
|----------------|--------|----------|---------------------------------|----------------|------|--------------|
| | 受けていない | 市の検診を受けた | 勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 | その他の検診(人間ドック等) | 無回答 | |
| 全体 n=1,496 | 64.6 | 4.7 | 17.8 | 9.4 | 3.5 | 31.9 |
| 【性別・年代別】 | | | | | | |
| 男性 n=593 | 57.0 | 4.6 | 24.3 | 10.1 | 4.0 | 39.0 |
| 男性_18・19歳 n=4 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 男性_20歳代 n=67 | 95.5 | 0.0 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 4.5 |
| 男性_30歳代 n=85 | 70.6 | 0.0 | 22.4 | 4.7 | 2.4 | 27.1 |
| 男性_40歳代 n=121 | 44.6 | 2.5 | 46.3 | 6.6 | 0.0 | 55.4 |
| 男性_50歳代 n=95 | 44.2 | 0.0 | 37.9 | 14.7 | 3.2 | 52.6 |
| 男性_60歳代 n=101 | 46.5 | 8.9 | 20.8 | 17.8 | 5.9 | 47.5 |
| 男性_70歳以上 n=118 | 56.8 | 12.7 | 6.8 | 13.6 | 10.2 | 33.1 |
| 女性 n=874 | 70.3 | 4.9 | 13.4 | 8.7 | 2.7 | 27.0 |
| 女性_18・19歳 n=13 | 92.3 | 0.0 | 0.0 | 7.7 | 0.0 | 7.7 |
| 女性_20歳代 n=109 | 97.2 | 0.0 | 0.9 | 0.0 | 1.8 | 0.9 |
| 女性_30歳代 n=160 | 78.1 | 0.0 | 14.4 | 6.3 | 1.3 | 20.7 |
| 女性_40歳代 n=171 | 62.0 | 1.8 | 27.5 | 5.3 | 3.5 | 34.6 |
| 女性_50歳代 n=110 | 66.4 | 3.6 | 13.6 | 14.5 | 1.8 | 31.7 |
| 女性_60歳代 n=137 | 63.5 | 8.8 | 12.4 | 13.1 | 2.2 | 34.3 |
| 女性_70歳以上 n=172 | 59.9 | 14.0 | 8.1 | 12.8 | 5.2 | 34.9 |

■性別・年代別 ②肺がん検診（胸部エックス線撮影）の受診状況

性別・年代別でみると、《受診率》は男性の40歳代から60歳代で6割と高くなっている。一方で、「受けていない」は男性20歳代で約8割、女性20歳代で8割と高くなっている。

| 単位：% | 《受診率》 | | | | | 《受診率》 合計値 |
|----------------|--------|----------|---------------------------------|----------------|-----|--------------|
| | 受けていない | 市の検診を受けた | 勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 | その他の検診(人間ドック等) | 無回答 | |
| 全体 n=1,496 | 56.1 | 8.6 | 25.5 | 6.4 | 3.3 | 40.5 |
| 【性別・年代別】 | | | | | | |
| 男性 n=593 | 47.2 | 8.8 | 33.1 | 7.9 | 3.0 | 49.8 |
| 男性_18・19歳 n=4 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 男性_20歳代 n=67 | 79.1 | 0.0 | 20.9 | 0.0 | 0.0 | 20.9 |
| 男性_30歳代 n=85 | 63.5 | 0.0 | 31.8 | 3.5 | 1.2 | 35.3 |
| 男性_40歳代 n=121 | 39.7 | 3.3 | 52.9 | 4.1 | 0.0 | 60.3 |
| 男性_50歳代 n=95 | 38.9 | 1.1 | 48.4 | 10.5 | 1.1 | 60.0 |
| 男性_60歳代 n=101 | 35.6 | 18.8 | 28.7 | 12.9 | 4.0 | 60.4 |
| 男性_70歳以上 n=118 | 40.7 | 23.7 | 12.7 | 13.6 | 9.3 | 50.0 |
| 女性 n=874 | 62.4 | 8.7 | 20.5 | 5.4 | 3.1 | 34.6 |
| 女性_18・19歳 n=13 | 76.9 | 0.0 | 7.7 | 15.4 | 0.0 | 23.1 |
| 女性_20歳代 n=109 | 79.8 | 0.0 | 15.6 | 0.9 | 3.7 | 16.5 |
| 女性_30歳代 n=160 | 76.9 | 0.0 | 19.4 | 3.1 | 0.6 | 22.5 |
| 女性_40歳代 n=171 | 59.6 | 1.8 | 33.3 | 3.5 | 1.8 | 38.6 |
| 女性_50歳代 n=110 | 55.5 | 4.5 | 30.9 | 8.2 | 0.9 | 43.6 |
| 女性_60歳代 n=137 | 54.0 | 18.2 | 19.0 | 6.6 | 2.2 | 43.8 |
| 女性_70歳以上 n=172 | 50.6 | 25.0 | 7.6 | 8.7 | 8.1 | 41.3 |

■性別・年代別 ③大腸がん検診（便潜血検査）の受診状況

性別・年代別でみると、《受診率》は男性 50 歳代、男性 60 歳代で 5 割半ばと高くなっている。一方で、「受けていない」は男性 20 歳代、女性 20 歳代で 9 割を超えて高くなっている。

| 単位: % | 《受診率》 | | | | | 《受診率》 合計値 |
|----------------|--------|----------|---------------------------------|----------------|-----|--------------|
| | 受けていない | 市の検診を受けた | 勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 | その他の検診(人間ドック等) | 無回答 | |
| 全体 n=1,496 | 62.1 | 7.6 | 19.7 | 7.3 | 3.3 | 34.6 |
| 【性別・年代別】 | | | | | | |
| 男性 n=593 | 55.0 | 6.7 | 26.5 | 9.3 | 2.5 | 42.5 |
| 男性_18・19歳 n=4 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 男性_20歳代 n=67 | 92.5 | 0.0 | 7.5 | 0.0 | 0.0 | 7.5 |
| 男性_30歳代 n=85 | 68.2 | 0.0 | 27.1 | 2.4 | 2.4 | 29.5 |
| 男性_40歳代 n=121 | 49.6 | 2.5 | 42.1 | 5.8 | 0.0 | 50.4 |
| 男性_50歳代 n=95 | 43.2 | 1.1 | 43.2 | 11.6 | 1.1 | 55.9 |
| 男性_60歳代 n=101 | 41.6 | 12.9 | 24.8 | 16.8 | 4.0 | 54.5 |
| 男性_70歳以上 n=118 | 50.0 | 18.6 | 9.3 | 15.3 | 6.8 | 43.2 |
| 女性 n=874 | 67.5 | 8.5 | 14.8 | 5.9 | 3.3 | 29.2 |
| 女性_18・19歳 n=13 | 92.3 | 0.0 | 0.0 | 7.7 | 0.0 | 7.7 |
| 女性_20歳代 n=109 | 91.7 | 0.0 | 4.6 | 0.0 | 3.7 | 4.6 |
| 女性_30歳代 n=160 | 84.4 | 0.0 | 10.6 | 4.4 | 0.6 | 15.0 |
| 女性_40歳代 n=171 | 62.0 | 1.8 | 29.2 | 4.1 | 2.9 | 35.1 |
| 女性_50歳代 n=110 | 64.5 | 3.6 | 21.8 | 8.2 | 1.8 | 33.6 |
| 女性_60歳代 n=137 | 59.9 | 16.1 | 12.4 | 8.8 | 2.9 | 37.3 |
| 女性_70歳以上 n=172 | 48.3 | 26.2 | 9.3 | 9.3 | 7.0 | 44.8 |

(12) 子宮頸がん検診、乳がん検診の受診状況

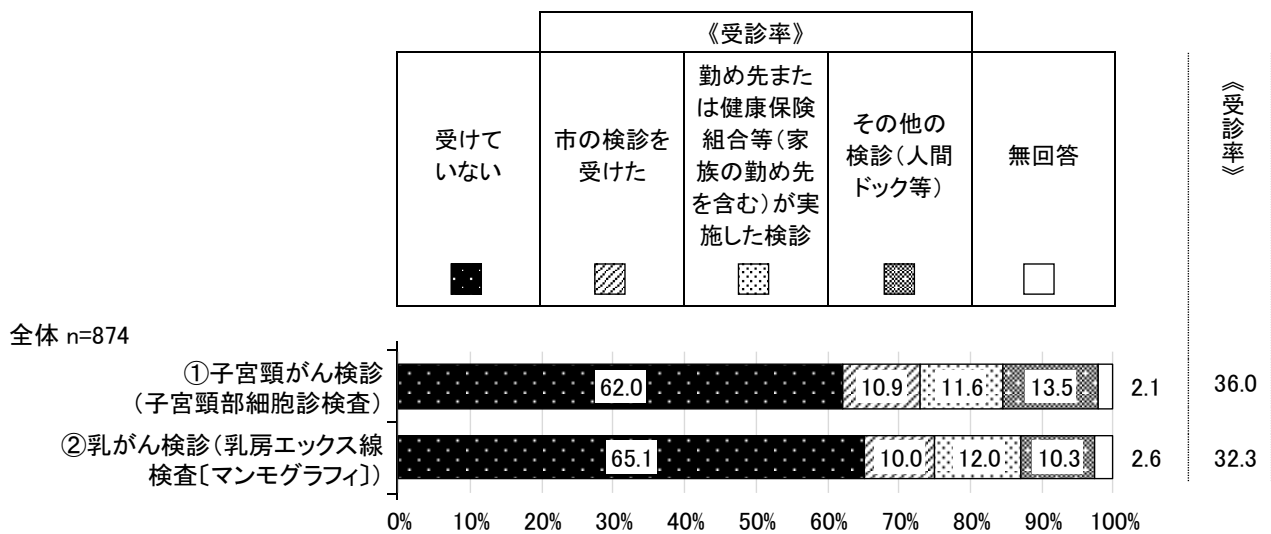
◇①子宮頸がん検診受診率：36.0%、②乳がん検診受診率：32.3%

【女性の方におたずねします。】

問 30 あなたは過去2年間に次の検診を受けたことがありますか。

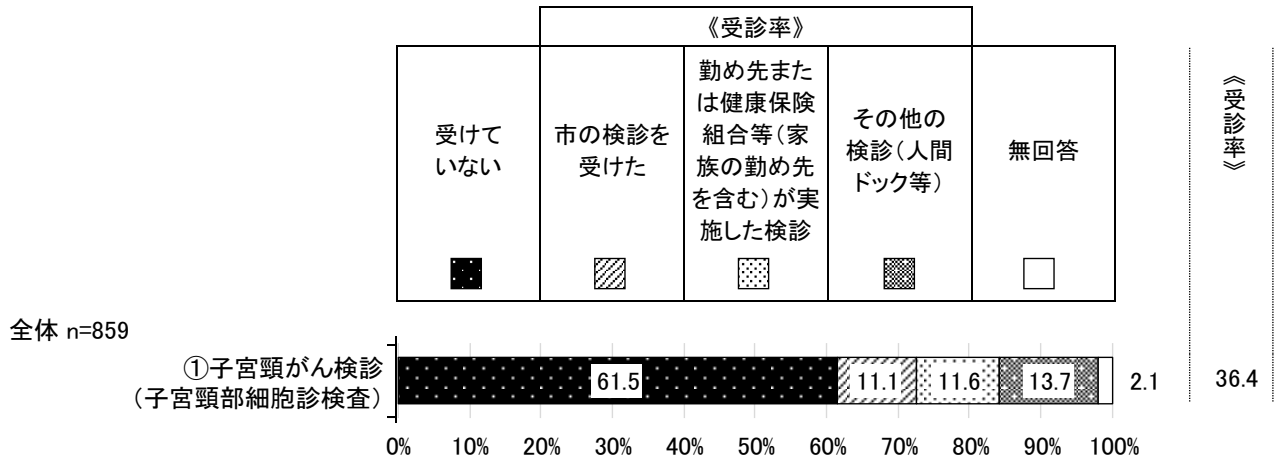
※①、②のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

子宮頸がん検診、乳がん検診の受診状況について、「市の検診を受けた」、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」、「その他の検診（人間ドック等）」の合計値《受診率》は、『①子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診検査）』が36.0%、『②乳がん検診（乳房エックス線検査〔マンモグラフィ〕）』が32.3%となっている。



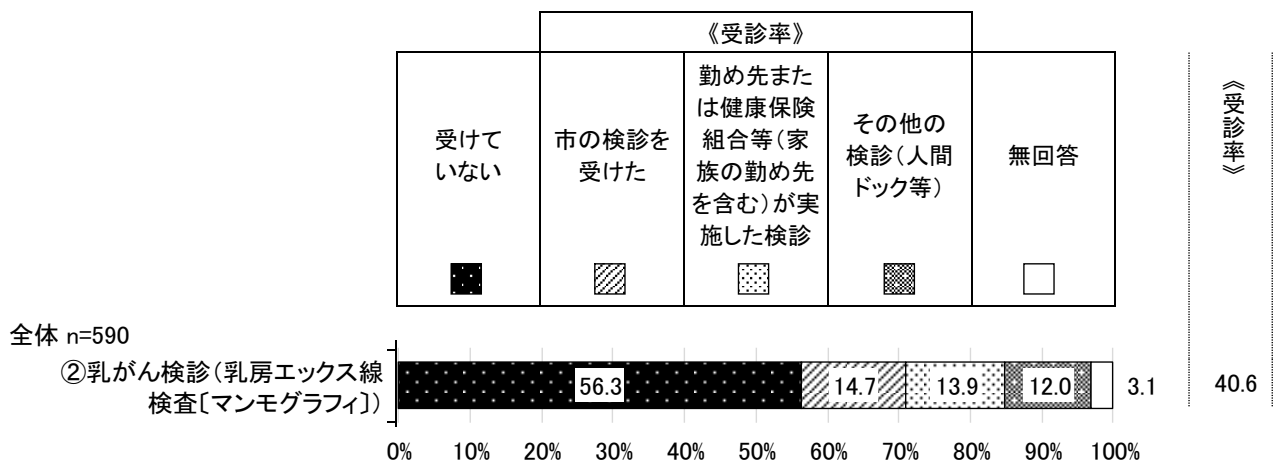
■ ①子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診検査）の受診状況（女性 20 歳以上の方）

女性 20 歳以上の《受診率》は 36.4%となっている。



■ ②乳がん検診（乳房エックス線検査〔マンモグラフィ〕）の受診状況（女性 40 歳以上の方）

女性 40 歳以上の《受診率》は 40.6%となっている。



■年代別 ①子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診検査）の受診状況

年代別でみると、《受診率》は女性40歳代で5割と高くなっている。一方で、「受けていない」は女性20歳代、女性70歳以上で7割半ばと高くなっている。

| 単位：% | 《受診率》 | | | | | |
|-------------|--------|----------|---------------------------------|----------------|-----|----------|
| | 受けていない | 市の検診を受けた | 勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 | その他の検診(人間ドック等) | 無回答 | 《受診率》合計値 |
| 全体 n=874 | 62.0 | 10.9 | 11.6 | 13.5 | 2.1 | 36.0 |
| 【年代別】 | | | | | | |
| 18・19歳 n=13 | 92.3 | 0.0 | 7.7 | 0.0 | 0.0 | 7.7 |
| 20歳代 n=109 | 76.1 | 11.0 | 3.7 | 8.3 | 0.9 | 23.0 |
| 30歳代 n=160 | 53.8 | 9.4 | 11.9 | 24.4 | 0.6 | 45.7 |
| 40歳代 n=171 | 47.4 | 9.4 | 24.6 | 15.8 | 2.9 | 49.8 |
| 50歳代 n=110 | 53.6 | 10.0 | 18.2 | 17.3 | 0.9 | 45.5 |
| 60歳代 n=137 | 65.7 | 16.1 | 7.3 | 10.2 | 0.7 | 33.6 |
| 70歳以上 n=172 | 75.0 | 11.0 | 2.9 | 5.8 | 5.2 | 19.7 |

■年代別 ②乳がん検診（乳房エックス線検査〔マンモグラフィ〕）の受診状況

年代別でみると、《受診率》は女性40歳代で5割半ばと高くなっている。一方で、「受けていない」は女性20歳代で約9割と高くなっている。

| 単位：% | 《受診率》 | | | | | |
|-------------|--------|----------|---------------------------------|----------------|-----|----------|
| | 受けていない | 市の検診を受けた | 勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 | その他の検診(人間ドック等) | 無回答 | 《受診率》合計値 |
| 全体 n=874 | 65.1 | 10.0 | 12.0 | 10.3 | 2.6 | 32.3 |
| 【年代別】 | | | | | | |
| 18・19歳 n=13 | 92.3 | 0.0 | 7.7 | 0.0 | 0.0 | 7.7 |
| 20歳代 n=109 | 90.8 | 0.0 | 4.6 | 2.8 | 1.8 | 7.4 |
| 30歳代 n=160 | 78.1 | 0.0 | 10.6 | 10.0 | 1.3 | 20.6 |
| 40歳代 n=171 | 42.1 | 15.2 | 25.7 | 14.0 | 2.9 | 54.9 |
| 50歳代 n=110 | 52.7 | 11.8 | 19.1 | 14.5 | 1.8 | 45.4 |
| 60歳代 n=137 | 59.1 | 18.2 | 8.0 | 13.1 | 1.5 | 39.3 |
| 70歳以上 n=172 | 70.3 | 13.4 | 3.5 | 7.6 | 5.2 | 24.5 |

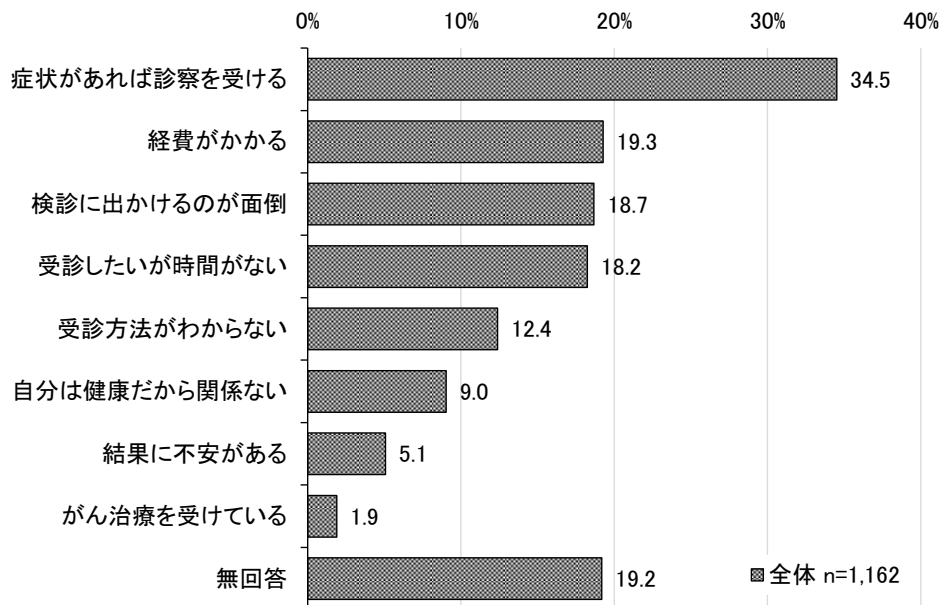
(13) がん検診を受診していない理由

◇「症状があれば診察を受ける」が34.5%

【問 29、問 30 でひとつでも「受けていない」と回答した方におたずねします。】

問 31 がん検診を受診しない理由は何ですか。(いくつでも)

がん検診を受診していない理由については、「症状があれば診察を受ける」が34.5%で最も高く、次いで「経費がかかる」が19.3%、「検診に出かけるのが面倒」が18.7%、「受診したいが時間がない」が18.2%となっている。



■性別・年代別（上位6項目）

上位6項目を性別・年代別で見ると、「症状があれば診察を受ける」は女性70歳以上で6割近くと高くなっている。「経費がかかる」は男性30歳代、女性20歳代、女性30歳代で3割台と高くなっている。「検診に出かけるのが面倒」は、男性、女性ともに50歳代が最も高くなっている。

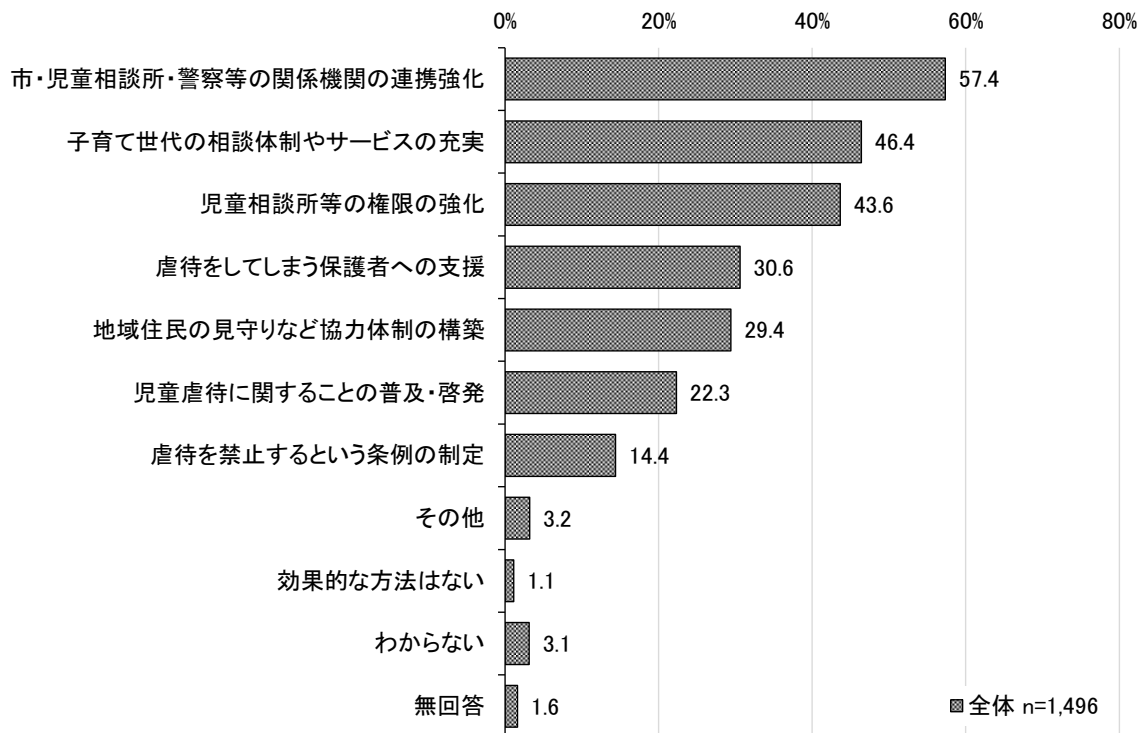
| 単位: % | 症状があれば診察を受ける | 経費がかかる | 検診に出かけるのが面倒 | 受診したいが時間がない | 受診方法がわからない | 自分は健康だから関係ない |
|----------------|--------------|--------|-------------|-------------|------------|--------------|
| 全体 n=1,162 | 34.5 | 19.3 | 18.7 | 18.2 | 12.4 | 9.0 |
| 【性別・年代別】 | | | | | | |
| 男性 n=386 | 32.6 | 19.9 | 17.9 | 14.5 | 10.6 | 11.4 |
| 男性_18・19歳 n=4 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 25.0 | 25.0 | 50.0 |
| 男性_20歳代 n=65 | 26.2 | 18.5 | 12.3 | 13.8 | 15.4 | 27.7 |
| 男性_30歳代 n=67 | 29.9 | 31.3 | 13.4 | 17.9 | 16.4 | 9.0 |
| 男性_40歳代 n=69 | 30.4 | 21.7 | 21.7 | 20.3 | 10.1 | 10.1 |
| 男性_50歳代 n=51 | 31.4 | 19.6 | 33.3 | 15.7 | 7.8 | 7.8 |
| 男性_60歳代 n=55 | 32.7 | 16.4 | 20.0 | 7.3 | 10.9 | 1.8 |
| 男性_70歳以上 n=75 | 45.3 | 12.0 | 12.0 | 10.7 | 2.7 | 8.0 |
| 女性 n=758 | 35.4 | 18.6 | 18.9 | 19.9 | 13.1 | 7.8 |
| 女性_18・19歳 n=12 | 66.7 | 33.3 | 0.0 | 16.7 | 25.0 | 58.3 |
| 女性_20歳代 n=107 | 30.8 | 30.8 | 17.8 | 20.6 | 29.0 | 18.7 |
| 女性_30歳代 n=152 | 24.3 | 30.3 | 15.1 | 25.7 | 22.4 | 3.9 |
| 女性_40歳代 n=134 | 21.6 | 20.9 | 20.1 | 29.9 | 11.2 | 3.7 |
| 女性_50歳代 n=90 | 26.7 | 10.0 | 30.0 | 27.8 | 6.7 | 4.4 |
| 女性_60歳代 n=114 | 43.0 | 8.8 | 21.9 | 12.3 | 3.5 | 7.9 |
| 女性_70歳以上 n=147 | 58.5 | 6.8 | 15.0 | 6.1 | 4.1 | 5.4 |

(14) 児童虐待を減らすための効果的な方法

◇「市・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化」が57.4%

**問 32 児童虐待を減らすためにはどのような方法が効果的だと思いますか。
次の中から3つ以内で選んでください。(3つまで)**

児童虐待を減らすための効果的な方法については、「市・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化」が57.4%で最も高く、次いで「子育て世代の相談体制やサービスの充実」が46.4%、「児童相談所等の権限の強化」が43.6%、「虐待をしてしまう保護者への支援」が30.6%となっている。



(15) 児童虐待に関する国・県・市等の施策の認知状況

◇「児童相談所虐待対応ダイヤル189」が20.5%

問 33 児童虐待に関する国・県・市等の施策を知っていますか。(いくつでも)

児童虐待に関する国・県・市等の施策の認知状況については、「児童相談所虐待対応ダイヤル189」が20.5%で最も高く、次いで「川越市児童虐待防止SOSセンター」が19.1%、「埼玉県虐待通報ダイヤル」が16.8%、「児童虐待防止推進月間」が10.2%となっている。なお、「知っているものはない」は47.5%となっている。

